

医療法人社団 亮仁会
那須中央病院

栃木県大田原市

設計・監理／共同建築設計事務所
施工／DI・SANWA CORPORATION



上／東側外観 下／全景 左手より既存健診センター棟、今回計画棟、既存東館



センターモール

未来へ継承する地域医療

ー 将来の計画軸としての「センターモール」

本計画は、40年にわたり地域の医療と福祉を支えてきた法人による、病院機能の再構築プロジェクトである。169床を有する病院において、急性期40床（1単位）と地域包括ケア56床（1単位）、さらに病棟以外の主要機能を現敷地内で改築し、医療療養73床（2単位）および管理部門の一部を既存東館に改修・転用する計画とした。限られた敷地条件と高さ制限という制約のもと、建物構成を3階建てとし、3階を1フロア2看護単位の病棟階として下層階よりオーバーハングさせる構成を採用している。

建物の核となるのは、1階を東西に貫く「センターモール」である。このモールに対して外来、検査、放射線などの各部門を面させ

ることで、患者や来訪者が直感的に行き先を理解できる明快な動線計画とした。センターモールは単なる通路ではなく、建物全体を統合する軸として機能するとともに、建設年次の異なる既存棟を段階的に更新していく際の将来計画軸としても位置づけられている。将来の段階的な施設更新を前提に、柔軟な拡張性を備えた建築構成としている。

3階の病棟フロアは、急性期と地域包括ケアの2単位で構成され、中央に配置されたスタッフステーションを中心に病室群を集約した。ステーションを廊下側に大きく開くことで、看護動線の短縮と見守りのしやすさを両立し、病棟全体が一体となった安心・安全な療養環境を形成している。さらに、2つの病棟を背中合わせに配置し、互いのサポートを容易にするとともに、共用のバックヤードを

設けることで面積効率を高めている。

地域医療を将来へとつなげていくという思いが、本計画の根幹に据えられている。急激な人口減少と高齢化が進む地域において、医療提供体制を将来にわたり維持するためには、建物の更新だけでなく、運営の柔軟さと変化に対応できる仕組みが求められる。健診センター棟は今回の工事に先立って改修が行われ、機能の更新と延命を図っているが、いずれは新たな建替えが求められる時期を迎える。地域に根ざした医療法人が築いてきた信頼を次世代へと継承し、時代の変化に対応しながら地域医療の中心として機能し続ける。その中心に据えた「センターモール」を通じて、地域医療を未来へ支えていく拠点としての役割を果たすことを目指している。

（田中岳人、若松将人／共同建築設計事務所）



開かれたスタッフステーション



総合待合越しに受付カウンターを見る



外来待合



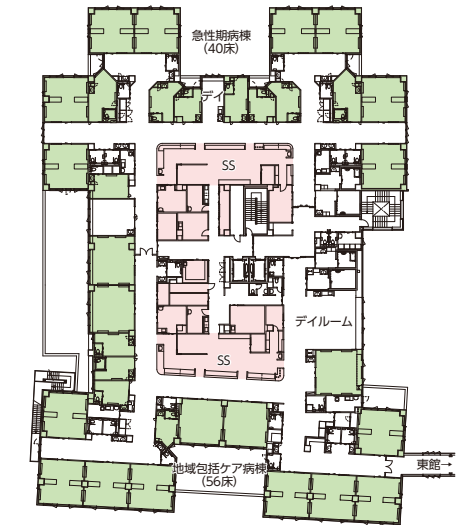
透析センター



1階平面図 縮尺1/1,000



2階平面図



3階平面図

医療法人社団 亮仁会 那須中央病院 データ

所在地 栃木県大田原市下石上1453

主要用途 病院

建築主 医療法人社団 亮仁会

設計・監理 共同建築設計事務所

担当／総括：田中岳人 建築：若松将人

構造 鐵骨構造設計 担当／山口秋子、道上和香子

設備 アウス企画設計事務所 担当／柳澤マサル

設計協力 小野里信建築アトリエ 担当／小野里信

施工 DI・SANWA CORPORATION

担当／月井 基

設計期間 2019年12月～2021年11月

工事期間 2021年12月～2024年5月

【建築概要】

敷地面積 17,095.05㎡

建築面積 5,375.41㎡

延床面積 11,811.33㎡（増築部分：7,287.48㎡）

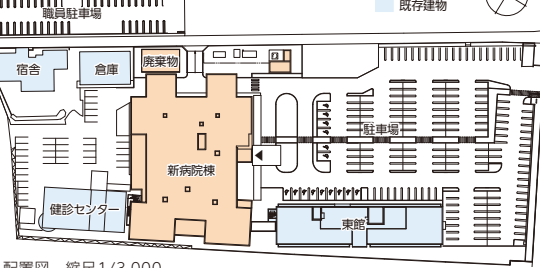
建ぺい率 31.45%（許容60%）

容積率 68.45%（許容200%）

構造規模 RC造一部S造、SRC造 地上3階、塔屋1階

最高高さ 12.922m

軒高 12.322m



配置図 縮尺1/3,000

地域地区 都市計画区域内（区域区分非設定）

【病棟概要】

診療科目 全22科

内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、肝臓内科、外科、消化器外科、大腸外科、消化器内視鏡外科、肛門外科、乳腺外科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、放射線診断科、麻酔科、泌尿器科、歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、腎臓・高血圧内科、人工透析内科

病床数 全169床

新病院棟：急性期病棟（40床）、地域包括ケア病棟（56床）

改修既存棟：医療型療養病棟（73床）

1床当延床面積 69.89㎡（全体）

病棟基準階面積 2,596.30㎡（新病院棟）

1床当病棟基準階面積 27.04㎡（新病院棟）

【設備概要】

電気設備 受電方式／普通高圧1回線受電 変圧器容量／1,750kVA 予備電源／ディーゼル発電機：普通高圧3φ 6,600V・500kVA・A重油燃料・72時間稼働

空調設備 空調方式／外気調和機単一ダクト方式+ビルマルチ 熱源／電気熱源HP

衛生設備 給水／全量井水+加圧式給水ポンプ 給湯／電気熱源HP給湯機 排水／公共下水へ放流



東側外観

防災設備 消火／スプリンクラー設備 排煙／自然排煙
昇降機 2基（乗台用・1,000kg・15人乗）

撮影／増田寿夫写真事務所



田中 岳人……たなか たけと
1999年東京都立大学大学院工学研究科建築学専攻修了、2004年共同建築設計事務所入社。現在、同社取締役設計部部長



若松 将人……わかまつ まさと
2001年熊本大学大学院自然科学研究科建築学専攻修了、同年共同建築設計事務所入社。現在、同社主任

協力会社

電気設備工事	関電工
機械設備工事	三晃空調
仮設工事	カセツリース
鉄筋工事	中三川工業
型枠工事	鈴木建業
耐火被覆工事・断熱工事・アスロック・ALC工事	日建工業
コンクリート打放面塗装材	大日技研工業
鋼製建具・ガラス工事	川田サッシ工業
シャッター工事	文化シャッター
パーティ耐水合板	テツヤ・ジャパン
手術室工事	セントラルユニ
内装仕上工事	インテリアクマダ
放射線防護工事	技研興業